

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

信は万事の本を為す。社業を通じて豊かな社会の実現に貢献する。

GHG排出量削減
50%以上削減有給休暇取得率
80%以上女性管理職比率
20%以上売上高
880億円

② 中長期の経営戦略

1. カンパニー制への移行

2025年4月より4カンパニー体制に移行。意思決定スピード向上と成長投資を加速。

3. 食品事業の展開

コメ卸売での安定供給と新規顧客開拓、加工食品卸での中食需要対応、クロスセルと商品開発。

2. 物流事業の強化

本牧新倉庫稼働率向上、SCM推進部によるサプライチェーン最適化、農産物物流プラットフォーム構築を推進。

4. 情報事業の拡大

グループ内DX支援、物流・食品業界特有システム課題解決ノウハウの積上、機器販売サービス新展開。

③ 対処すべき課題

① チャレンジ精神の企業文化醸成

- ・ 次の100年に向けた第二創業期での企業文化醸成
- ・ 社員活性化を最優先課題に設定
- ・ Values「挑戦を楽しむ」「チーム力を信じる」「ありがとうを繋げる」の実践

② 物流業界の構造改革対応

- ・ 物流2024年問題対応と人手不足解決
- ・ 待遇改善と労働環境整備による多様な人財受け入れ
- ・ 業界集約化への対応と差別化戦略

③ DX推進と人的資本投資

- ・ グループ全体のDX支援強化
- ・ IT人財確保と技術者育成
- ・ 人的資本投資を中心とした投資活動の推進

面接で使えるポイント

- ・ ヤマタネ2031ビジョンで『物流と食の流通を通じ、より豊かな社会づくり』を目指す企業の一員として貢献したい。
- ・ パーパス『多様な人財が集い、社会に貢献する力を生み出す』に共感し、Values『挑戦を楽しむ』姿勢で成長したい。
- ・ 2028年プランで880億円売上達成に向け、4カンパニー体制での意思決定スピード向上に携わりたい。

証券コード 9305

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
887億円営業利益率
6.6%財務健康度
23点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 48.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
711万円

卸売業内 116位/282社

平均年齢
41.0歳

卸売業内 194位/283社

平均勤続
12.0年

卸売業内 192位/282社

女性管理職
13.2%

卸売業内 51位/209社

男性育休
90.9%

卸売業内 72位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考：「JR東日本豊里創生株式会社」への出資参画に関するお知らせ

